

☆まちづくり ニュース



ホームページ

<https://tokiwadai.net/>

255号

2023年1月28日

常盤台の景観を守る会

常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960-3869

— 都心低空飛行問題について —

○ 裁判はいま

2022年6月提訴から2年半を経過したところです。口頭弁論4回、非公開の進行協議5回、合計9回の期日が終わりました。

次回の期日も、非公開の進行協議が1月27日午後に予定されていましたが、裁判官がコロナに罹ったらしく延期となりました。

原告適格の有無、処分性（行政訴訟法が取り扱える行政行為なのか）について進行協議が続いているますが、やり取りが公開されないのはもどかしい限りです。

板橋区ではこの問題に関して「いたばしの空を守る会」と「つながる羽田新ルートの会@板橋」の二つの市民団体が活動しています。

○ しゃれ街条例への質問・研究

横浜市立大学4年生で国際教養学部の学生Yさんが「東京のしゃれた街並みづくり推進条例」に関する卒業研究作成のため訪れてきました。

しゃれ街協議会の皆さんとYさんに年齢の近いTさんが特別参加で応対しました。現在しゃれ街が直面している問題など、質問を受けている内に浮かび上がって来ました。

常盤台の景観ガイドラインは、全国でも珍しい住民主体で作った景観ガイドラインです。しゃれ街協議会がNPOとして発足して10数年、少ない理事数でボランティア活動を続けていますが、皆で守るという意識が重要です。

1-39で起きているような、中央部分でないから、少しだから、懲罰もないのだから、と言うずるい考えが常盤台を破壊するのです。

○ 常盤台駅利用者へのアンケート

東工大の学生さんに依頼を受けて約40名の方に協力頂き、郵送しました。質問項目には?な所もありましたが、結果はどんなものになるのか興味があります。

○ 区議選へ向けて

候補者へのアンケート調査

4月に統一地方選挙があります。立候補する人達はもう動き出しているようです。

まちづくりニュースでは過去何回か候補者にアンケートを送り、回答を投票の参考にと記載しましたが、不誠実な候補者には無回答の人もいて、今回もどうするか迷っていました。

しかし、Yさんが常盤台にとって重要な問題、すなわち旧中央図書館跡地について、頭上を通過している羽田新ルート問題、最近浮上している統一教会との問題など、各候補の見解を知りたい、知らせたいと言うので、実施の際はインタビュー形式なども考慮しています。

○ 模型飛行機（グライダー）はいりませんか？

知り合いのMさんが定年後楽しんできたグライダーの模型を整理することになりました。

コントローラー付きで十数機を格安で趣味にしてくれる人に譲りたいとのこと。充電気の機械のみ買い足して欲しいそうです。

引き合いが無い場合、4月のバザーに出してみたいと思いますが、その前にまとめて買い取りたい人がいるかも知れないと思い、お知らせします。新しく趣味にして楽しみたいと言う人にお勧めです。部屋に一機飾っても面白いと思うのですが…

米軍の接收住宅はあつたか?

何年ぶりかで山下徹さんから「ヴォイス オブ・トキワダイ」に問い合わせがありました。山下さんは板橋区や練馬区の歴史に詳しく、常盤台で講演して頂いたこともあります。

彼のブログに切符の蒐集家の方から、東上線で使用された進駐軍用の切符に「武藏常盤」と表示されている物があるが、軍人が住んでいたのか、と言う問い合わせがあつたので、もしかして接收住宅があつたのかというものです。

このことについて調査したことはあります。一軒は軍属の家族のために接收されています。また、噂を聞いてキリスト教関係の集会所に使っていると嘘をついて接收を免れたという家もあります。いづれも大きな立派な家でした。うち二軒は当時のまま、洋風に変えられた部分は手直しされて残っています。

また、米軍兵士相手の女性が間借りしている所もありました。通つてくる兵士にチヨコレートやチーズを貰つた子ども達もいたはずです。戦後の混乱期、餓えて死ぬ人も少なくなかつた頃、切羽詰まり、そのような身の上になつて家族を養つた女性もいたのです。しかし、多くの米軍兵士はそういう女性を日本の男性よりも人間に扱つたので、戦争花嫁と言わながらも渡米して、幸せな家庭を築いた人もいたのです。

二丁目でも接收はあつたと思います。ご存知の方がいらしたら、ぜひ教えて下さい。

野鳥たちはいま

この寒気のなか、スズメ・メジロ・シジュウカラなどの可愛い小鳥たちは、どんな夜を過ごしているのでしょうか。彼らの巣を見たことがないので、あまりの寒さで落鳥するものもいるのではないかと心配です。

昼間は餌を求めて飛び回つていますが、夜の寒さをどう凌いでいるのでしょうか。先月、常盤台と上板橋の間の中央通りを通りかかったら、電線にムクドリの大群がやがましく鳴きながらびっしり止まつっていました。ムクドリ被害はよく聞きましたが、板橋区にも起きていることに驚きました。

新コーナー設けます

「チリメンジャコの歯ぎしり」

もちろん「ゴマメの歯ぎしり」に由来した命名です。

庶民がいくら悔しい思いをしても全く「暖簾に腕押し」で効果無し。でも黙つているのも癪だと言うときに、無駄と知りつつぶつぶつ言うのを、ゴマメの歯ぎしりと言いますが、ゴマメよりも小さいのでチリメンジャコの歯ぎしり、と言うわけです。

投稿を大歓迎します。普段思つてること、言つても甲斐がないようなこと、つまらないと言われそうなこと、何でも構いません。チリメンジャコになつて言つてみましょ。もしかすると大勢が同感してクジラやシャチの歯ぎしりに変貌するかも知れません。

常盤台公園のはなづくり

二十四日、二十五日の大寒波襲来。さすがにそれまで元気に上を向いて咲いていたパンジー・ビオラの多くが萎れてうなだれてしましました。暖かい太陽の光を浴びて元気を取り戻すには何日かかるでしょう。

人間も膝が痛むとか腰が辛いとか悪い条件に置かれると、一時は元気が無くなるでしょうが、時葉（ときぐすり）と昔の人々が言つたように、時間が経つにつれて自然と回復していくこともあるようです。自然の治癒力を待つことも必要なのですね。

枯れた芝生の上に枯れ葉が散らばつていると花が引き立たなくなるので、気が付ければ枯れ葉を取つてします。

パンジー達の間にもトウカエデの枯れ葉が溜まっています。取り除くと花には良いのですが、土がむきだしになり、野良ネコが喜んでトイレに来そ�です。

日本水仙はもう花盛りです。北側斜面は雑草に覆われていますが、爪木崎のように一面スイセンの花畠にしても良いと思ひます。フツキソウは被害を受けましたが、花畠にすれば子ども達も踏み荒らしたりはしないでしょう。

